療育研修会　茨城県　支部

◆テーマ　筋ジストロフィー患者の在宅医療の現状　講師　小原　克之

水戸赤十字病院の副院長である神経内科医の小原先生は病院に於いて茨城県中央地区の筋ジストロフィー患者を受診されておられること以外に、主治医として在宅療養している筋ジス患者へ在宅療養のケアのために訪問検診を行っている。

その訪問検診の内容について、特に人工呼吸器の管理上の留意点と廃痰操作時の留意点、そして日常の健康管理一般についての講演を頂き参考になった。

◆テーマ　呼吸器管理とリハビリについて　講師　石井　正二

筋力低下による呼吸機能の低下を管理、改善することは筋ジストロフィー患者にとって重要はことであり、人工呼吸器を使用している患者にも言える。

呼吸機能を低下させないための、いわゆるリハビリ効用についてその方法を学んだ。また、呼吸機能の維持管理に大事なことは正しい姿勢の維持と内面的な安定性のある生活態度が大事なことを教えていただいた。

療育研修会実施状況　　茨城支部　　参加数　18

テ ー マ　◆筋ジス患者の在宅医療の現状　　◆呼吸器管理とリハビリについて

講　　師　　医師　小原　克之　　理学療法士　石井　正二

実施場所　茨城県総合福祉会館

実施を終えて(感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

・病状が進行し、生活に全介助が必要となる筋ジストロフィー患者を家庭内で介助することは大変なことであるが、小原先生に訪問検診を時折受けている参加者からは先生の訪問検診によって精神的にも助かっている、との感謝の言葉が聞かれた。また、やさしく療養生活の注意点を改めて教えていただき今後の療育生活に張りを感じる、との言葉があった。

・呼吸機能維持のための留意点や人工呼吸器の注意点や問題点のお話が聞けたことや、人工呼吸器の知識を得たこともよかった。

・次回の講習会にも期待する声が多かった。

療育研修会実施状況　　茨城支部　　参加数　18

テ ー マ　◆筋ジス患者の在宅医療の現状　　◆呼吸器管理とリハビリについて

講　　師　　医師　小原　克之　　理学療法士　石井　正二

実施場所　茨城県総合福祉会館

実施を終えて(感想等)

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

・講習後の小原先生（写真左白シャツ）や講師･指導員を囲む話し合いでは参加者からさまざまな意見や意見交換ができてよかったと思います。

・最近の筋ジストロフィー医療で遺伝子治療が現実化されようとしている情報は患者に希望をもたせることにつながるように感じた。

・日筋協本部が打ち出している遺伝子登録についてはまだ理解不足のところが感じられたが、医師から協力する、との言葉があった。

・呼吸管理の大事さから日常の姿勢が大事なことを知ったことは良かった。

・みんなで問題を共有し、対策を考えることの大切さを知った。